



かわにし市議会だより

市花りんどう

平成23年(2011年)
1月26日
No.180

発行：川西市議会
編集：広報委員会
TEL 072-740-1255
FAX 072-740-1318

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

平成22年度一般会計補正予算(第4回)を審議 病院事業会計補正予算なども



平成22年第7回定例市議会は、昨年11月29日に招集され、12月21日に23日間の会期を終えました。

この定例市議会では、中央北地区土壌汚染対策工事に係る工事代金等請求事件訴訟の判決確定に伴う返還金の予算化などを含む、一般会計補正予算案をはじめとして、市立川西病院の23年度予定業務のうち、22年度中に契約事務を行う必要がある業務委託に対し、債務負担行為を設定する病院事業会計補正予算など、合計31の案件を審議しました。

12月定例会

- 第7回市議会(定例会) 日程
- 第1日(11月29日)**
○会期の決定
○教育委員会委員の選任〔1議案〕⇒表決
○土地の買入れなど〔16議案〕⇒市長提案説明
○一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正など〔4議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託
 〈常任委員会審査(本会議休憩中)〉
 ・・・委員長報告・質疑・討論・表決
 〈議案熟議〉

第2日(12月2日)
○土地の買入れなど〔16議案〕⇒質疑・委員会付託
○請願〔6件〕⇒委員会付託
○一般質問

第3日(12月3日)
○一般質問

第4日(12月6日)
○一般質問
 〈常任委員会審査〉

第5日(12月15日)
○平成22年度一般会計補正予算〔1議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託
 〈常任委員会審査〉

第6日(12月21日)
○土地の買入れなど〔17議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決
○請願〔1件〕⇒継続審査
○請願〔2件〕⇒表決
○請願〔3件〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決
○副市長の選任〔2議案〕⇒表決
○兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙〔1議案〕⇒選挙

“中北土壌汚染対策工事”追加代金支払いで論議 契約事務の適正化など求め「付帯決議」

12月定例会では、「平成22年度一般会計補正予算(第4回)」を審議しました。

この補正は、平成19年度に中央北地区で実施された土壌汚染対策工事について、請負業者から追加工事代金等の支払いを求め、市が訴えられていた事件判決が確定したことから、代金等8722万4000円を支払うための予算化などを行うものです。

この支払いについては、追加工事に対し、市が必要な手続きや報告を怠ったことなどに疑義が生じておりましたことから、付託された建設常任委員会では、原因や再発防止に向けた取り組み等について、活発に論議が交わされ、賛成多数で可決した後、契約事務の適正化や工事施工監理の徹底に努めるよう、付帯決議が付されました。

また、この定例会では、「平成22年度病院事業会計補正予算(第1回)」についても審議しています。

この補正は、市立川西病院事業経営改革プランの推進に基づいた給食業務の委託化など、契約事務に必要な債務負担行為を設定しようとするものです。

市立川西病院については、経営状況の悪化が深刻な問題になっておりますことから、プランの着実な推進により、経営改善がなされるとともに、病院給食のサービス向上が図られるよう、期待します。

市民の皆様におかれましては、未来への夢と希望にあふれ、すがすがしい新年をお迎えのことと思います。

わが国では、景気回復に向け、経済対策が講じられておりますものの、経済情勢の低迷が続いており、地方分権を推進していく地方自治体にとって、役割と責任はますます大きくなってまいります。本市では、厳しい財政環境にあつて、課題が山積しておりますが、昨年、最重要課題である中央北地区整備事業における土地画整理事業に、都市計画決定がなされ、といった新たな一歩を踏み出して、今年の干支(えと)「卯(う)」のウサギのように、俊敏に駆け上がる魅力ある「ふるさと川西」に向けたまちづくりの実現を期待するところであります。

私たち市議会議員は、昨年十月に改選されましたが、初心を忘れることなく、福祉の向上はもとより、市民目線による的確な行政運営がなされるよう、精一杯の努力を続けてまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

この一年が、皆様にとって、幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



議長	小山 敏明	副議長	住田 由之輔	議員	森本 猛史	北野 紀子	黒田 美智	宮坂 満貴子	北上 哲仁	秋田 修一	松田 敬幸	岡田 留美	津田 加代子	福西 勝	土田 忠	吉富 幸夫	吉田 進	大崎 淳正	鈴木 光義	平岡 譲	大矢根 秀明	江見 輝男	宮路 尊士	久保 義孝	梶田 忠勝	安田 末廣	多和田 桂子	安田 忠司
----	-------	-----	--------	----	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	------	------	-------	------	-------	-------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------

〈議席順〉



一般開放 自衛隊阪神病院 診療内容など問う

議員 自衛隊阪神病院（久代4丁目地内）が、平成23年4月から一般開放されると聞いているが、その内容や市民への周知方針を伺いたい。

健康福祉部長 同病院では、地域医療への貢献を目的に、広く地域住民の外来診療と入院の受け入れを行う

準備を進めていると聞いている。

現在の予定では、内科や外科など、14科目の診療を行い、入院は120床が一般に開放されるが、夜間や休日の救急診療は、今後の検討課題とされている。

本市の地域医療は、医師不足などにより、厳しい状況にあるため、今回の一般開放は、市民の安全・安心に寄与するものと期待しており、今後、県や同病院と連携しながら、広報誌やパンフレットなどを活用し、市民への情報提供に努めたい。



認知症地域資源ネットワーク構築事業の取り組み方針聞く

議員 本市では、平成22年10月から、認知症地域資源ネットワーク構築事業を県のモデル事業として、受託しているが、一過性でなく、継続・発展的な取り組みが必要と考える。

そこで、県の予算措置が終了した後の取り組み方針を伺いたい。

健康福祉部長 この事業は、民生委員や地区福祉委員などに加え、医療、保健、福祉の関係者による推進会議を設置し、現状分析や課題抽出を行い、地域資源マップの作成や徘徊SOSのほか、本人や家族が安心して生活できるネットワークといった、ケア体制の構築に取り組んでいる。

この推進会議には、警察を初めとした公的機関も参画していることから、こうしたネットワークを虐待など、認知症以外の課題にも活用できないかと考えており、地域の意見を

聞きながら、受託事業終了後も会議を存続していきたいと考えている。



シルバー人材センター 現状と課題を問う

議員 高齢社会が進展する今日では、高齢者の社会参加や自己実現のほか、生きがいづくりなどを促進することが求められている。

高齢者を福祉サービスの受け手としてのみとらえるのではなく、長年の経験を生かして働くことができる機会を増やす必要がある。

そこで、川西市シルバー人材センターにおける現状と課題について伺いたい。

健康福祉部長 川西市シルバー人材センターでは、リーフレット等の配布事業や火災警報器設置事業などの



子どもの医療費無料化 実施方針を聞く

議員 来年度の予算編成に当たり、市長選挙で掲げられた公約の具体化が、進められていると考える。

そこで、公約にある小学校就学前の子どもの医療費無料化について、来年度からの実施方針を伺いたい。

健康福祉部長 子どもの医療費の一部を助成する乳幼児等医療費助成事業は、現在、小学校6年生までの乳幼児等で、保護者の税額が一定額未

満の場合に、入院費を無料、通院費は3歳未満のみ無料としている。

就学前の子どもの医療費無料化については、子どもを安心して産み、育てることができるまちの実現に向け、来年度から実施する方向で検討しているが、所得制限は、限られた財源の有効活用が重要であるとの考えから、引き続き、県の基準に基づいて実施していきたい。



燃やすごみ 収集後の片付け 業務に組み入れる考えは

議員 現在、地域にあるごみステーションの管理については、各自治会がごみ当番を決め、清掃を行うほか、カラス等によるごみの散乱を防ぐため、ネットやシートをかぶせるなどの取り組みがなされているが、高齢化などにより、当番の作業が負担となっている実態がある。

そこで、市民サービスの向上を目的に、燃やすごみ収集後の片付けを

収集業務に組み入れてはどうか。

美化推進部長 ごみ収集については、ごみステーションの清掃や管理を、市民の協力を得て実施している。

また、燃やすごみの収集時に、ごみの散乱が見受けられる場合には、収集担当者のごみを集め回収するほか、ネット等の丁寧な取り扱いについても徹底し、さらなるサービスの向上に努めたい。



“期日前投票所” 増設する考えないか

議員 期日前投票制度は、平成15年12月から法律が施行され、本市でも選挙ごとに利用者が増えている。

しかし、高齢者や障がい者の中には、投票所への坂道や階段が支障に

なることなどを理由に、投票に行けないとの声もあることから、より投票しやすい環境の整備として、期日前投票所を増設する考えはないか。

選挙管理委員会委員長 本市では、市役所と東谷行政センターに、選挙期日前でも、投票日と同様に投票できる期日前投票所を設けている。

投票所開設には、公職選挙法を熟知した職員の確保や、選挙人名簿を照合する機器等が必要であり、国の選挙予算は大幅に削減されていることから、投票所増設は困難な状況であるが、今後、投票所の見直しを実施し、検討していきたい。



スポーツイベント 地域特性生かした開催を

議員 本市の大きなスポーツイベントには、一庫ダム周遊マラソン大会があるが、他市町では、夏場の休耕田を利用し、豊作祈願のほか、住民交流や地域活性化等を図ることを目

的に、泥んこになってサッカーやバレーボールなどを楽しむスポーツ大会が開催されている。

そこで、このような地域の特性を生かし、市全体で盛り上げられるようなスポーツイベントを本市でも開催すべきと考えるがどうか。

市民生活部長 本市では、一庫ダム周遊マラソン大会のほかにも、カローリングやスローイングビンゴといった、レクリエーションスポーツの大会を年間3回開催している。

今後は、市民のアイデアや意見を取り入れながら、幅広い世代の市民が、手軽に参加できるようなスポーツイベントの開催を検討していきたいと考えている。



本会議・委員会開催状況

11月	
2日	○交渉団体代表者会
8日	○第6回市議会臨時会(招集日) ○議員総会 ○交渉団体代表者会 ○議会運営委員会
9日	○第6回市議会臨時会(最終日) ○議会運営委員会
12日	○厚生経済常任委員協議会(川西市国民健康保険条例の改正について)
18日	○広報委員会
19日	○まちづくり調査特別委員会(中央北地区整備事業の事業計画について)
22日	○議会運営委員会 ○厚生経済常任委員協議会(川西市体育・スポーツ振興事業団と川西市文化財団の合併について)
25日	○議会運営委員会 ○建設常任委員協議会(中央北地区土壌汚染対策工事にかかる訴訟について)
29日	○第7回市議会定例会(招集日)

12月	
2日	○総務常任委員会 ○議会運営委員会
3日	○第7回市議会定例会(第2日)
6日	○第7回市議会定例会(第3日)
7日	○第7回市議会定例会(第4日)
8日	○総務常任委員会 ○文教公企常任委員会 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会(平成22年第3回猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会(臨時会)議案の報告について)
9日	○厚生経済常任委員会
10日	○建設常任委員会 ○建設常任委員協議会(アステ川西地下1階のリニューアルについて)
13日	○議会運営委員会 ○厚生経済常任委員協議会(川西市中心市街地活性化基本計画について)
15日	○第7回市議会定例会(第5日) ○総務常任委員会

1月	
16日	○文教公企常任委員会 ○厚生経済常任委員会 ○建設常任委員会 ○議会運営委員会
21日	○第7回市議会定例会(最終日) ○議会運営委員会 ○議員協議会(実施計画・中期財政収支計画及び行財政改革推進計画について) ○飛行場対策周辺整備調査特別委員会(所管事務調査について) ○まちづくり調査特別委員会(所管事務調査について) ○広域ごみ処理施設調査特別委員会(所管事務調査について) ○新名神高速道路周辺対策特別委員会(所管事務調査について)
17日	○広報委員会
24日	○議員協議会(川西市食育推進計画(素案)について)

第6回臨時市議会

第6回臨時市議会が、11月8日・9日の2日間の会期で開催されました。議員改選後、初めての本会議となるこの臨時会では、正副議長選挙をはじめ、議会運営委員会委員や常任・特別委員会委員の選任など、議会の構成に関する案件が審議されました。

一般質問は、本会議第2日から第4日までの3日間にわたり行われ、14名の議員が、40項目について質問しました。
ここでは、そのうち14項目について、質問と答弁の要旨を掲載しています。
そのほかの質問項目は、下段の「一般質問項目(掲載分を除く)」をご参照ください。
詳しい内容は、2月下旬に発行予定の会議録でご覧いただけます。会議録は、市議会ホームページにも掲載しますので、ご利用ください。



住宅都市から観光都市へ 市の取り組み聞く

議員 本市を住宅都市から観光都市に発展させるには、市の歴史を市民に周知するとともに、市外からの訪問を増加させるべきと考える。
そこで、源氏まつりを核にし、ゆかりのある社寺につながりを持たせることや、観光マップ等をより詳しく作成するほか、観光施設の整備などに取り組む考えを伺いたい。

市民生活部長 市内には、多田神社をはじめ、源氏にゆかりのある四つの社寺がある。

市では、これらをめぐる観光コースをホームページで紹介するなど、積極的なPRを行っている。
また、観光マップについては、ハイキングコースに道標の新設を行うなど、観光客の利便性を高め、歴史散歩のできるまちづくりを進める考えであるほか、観光施設へ

のベンチやトイレの整備に対する補助制度の創設などを検討している。



未着手の都市計画道路 早期整備の考えは

議員 本市では、多田東交番前交差点から清和台へ通じる多田清和台線

など、多くの都市計画道路の整備が計画されているが、長年、着手もされていない状態となっている。

これらの道路は、通学路などになっている道路もあり、安全性を図る上でも、早期に整備する必要があると考えるが、市の考えを伺いたい。

土木部長 本市の都市計画道路としては、42路線、延長は61キロメートルが計画決定されているが、約21キロメートルが未整備となっている。

市では、昨年度に都市計画道路網検討委員会を設置し、計画決定から30年を経過した未整備路線を対象に見直しを行っている。

今後は、この見直し作業の結果に合わせ、都市計画道路の整備を検討する必要があると考える。



中北土壌汚染対策工事代金等請求訴訟 再発防止への改善策示せ

議員 中央北地区土壌汚染対策工事の工事代金等請求訴訟では、請負業者からの不当利得返還請求を認めるとの判決が下されている。

そこで、このような事案が再び起きないように、改善策を伺いたい。

総務部長 今回の事案では、市と請負業者との間で、施工内容の変更に伴う経費の算出などについて合意できず、変更契約が締結できなかった経緯があるため、施工監理の徹底に

よる設計変更の判断と、事務手続きの迅速化が重要であると考えている。

このことから、変更契約に係る事前協議を徹底するなど、庁内の取扱基準を見直したほか、昨年度からは、工事検査室を設置し、工事の検査、監督体制を強化している。

今後も、設計担当課、工事検査室及び契約課で連携を密にし、契約手続きのさらなる適正化と、監督検査体制の強化に取り組む考えである。



病院事業会計の健全化 今後の見通し示せ

議員 市立川西病院では、消化器内視鏡センターの開設や、SPD（在庫管理システム）の導入など、経営改善に向けた数々の取り組みが行われているが、医師の相次ぐ退職等により、平成22年度も多額の赤字決算が予測される。

そこで、病院事業会計の健全化について、今後の見通しを伺いたい。
川西病院事務長 平成22年度の収支見込みは、前年度より悪化すると予

測していることから、医師確保に全力を挙げるとともに、経営効率化への施策を着実に実行していきたい。
企画財政部長 現在、病院事業経営改革プランの改定を進めているが、今後も医療環境は一層厳しくなると見込まれるため、近隣病院との機能の重複や競合を避け、相互に適切な機能分担が図られるよう、市立池田病院と具体的な協力関係を模索するなどの取り組みを進めている。



“脳脊髄液減少症” 学校での支援体制など問う

議員 脳脊髄（せきずい）液減少症は、交通事故や転倒など、体に強い衝撃を受けた後に、脳脊髄液が漏れ、減少することによって、頭痛や目まい、吐き気といった症状が複合的に現れる疾患である。

この疾患は、クラブ活動やスポーツなど、子どもを取り巻くあらゆる要因で起こり得るが、早期発見と早期治療が、症状改善の鍵であるといわれていることから、学校における情報周知や支援体制について伺いたい。

教育振興部長 この疾患は、学校生活の中でも起こり得るだけに、児童・生徒への啓発などが必要であると考えている。

学校では、事故の未然防止に努め、万一の事故の際は、初動体制に沿って、医療機関等と連携するとともに、教育委員会では、関係機関と連携し、校長会等で一層の啓発や周知を図っていききたい。



シンボルキャラクター“きんたくん” 利用促進の考え聞く

議員 市の活性化を図るためには、シンボルキャラクターきんたくんを広く浸透させることも重要な政策であると考えている。

そこで、きんたくんの利用を促進する考えを伺いたい。

企画財政部長 きんたくんについて



中央北地区の整備 “川西ドーム”建設の考えは

議員 中央北地区整備事業については、市の活性化につながることを期待している。

そこで、事業の方向性に対する市の考え方を伺いたい。

また、市外からの集客力や経済効果が期待できる施設として、国や企業等の参画を得て、川西ドームを地区内に建設する考えはないか。

まちづくり部長 この事業による市の活性化は、宅地利用のほか、中央公園などの整備方策に左右されると考えている。

今後、市有地等を中心に、市の活性化につながる土地利用を検討するほか、公園整備等には、広く市民の意見を取り入れたいと考えている。



企画財政部長 現時点では、ドームを建設する計画はないが、この地区の整備自体が、市のシンボルとなるよう、夢のあるまちづくりを推進していきたい。

受理した陳情

- 要望書（障がい者福祉に関する要望）
- 「国における公的福祉制度の拡充と2011年度の福祉予算の大幅増額を求める」意見書提出を求める陳情書
- 国に現行保育制度堅持・拡充を求める意見書提出を求める陳情書
- 永住外国人住民の地方自治体参政権に関する陳情書
- 『真の日中友好確立のため「尖閣事件」ビデオ映像の全面開示を求める意見書』の提出を求める陳情書
- 要望書（障がい者福祉に関する要望）

一般質問項目（掲載分を除く）

- 「中期財政収支計画」と財政の健全化について
- 「基金」の使途と今後の見通しについて
- 地域分権の考え方を取り入れることについて
- 公契約法・条例の制定について
- スポーツを生かした地域振興について（高齢者のための運動・トレーニング・プール教室を積極的に運営すること）
- 地域福祉活動の拠点について（実態と課題、コミュニティスペース事業の状況）
- 本市の人権行政の推進について
- 障がい児・者の社会参加と自己実現に向けての施策について（学校卒業後の就労支援の現状、医療的ケアが実施できる総合的な就労支援センターの設置）
- 障がい者支援策の拡充について（タクシー利用助成の拡充）
- 進展する高齢化の中での認知症対策について（認知症の現状把握、早期発見・早期治療への医療体制、啓発活動のさらなる推進、患者・家族を支

- える体制整備）
- 高齢者おでかけ促進事業の拡充について
- 高齢者を対象に電動アシスト自転車購入費を助成する考えについて
- 「子ども・若者育成支援推進法」の公布とこれからの川西市の方向性について（これまでの取り組みの継続と法律ができたことによる新規の取り組み内容、子ども・若者総合相談センターの設置、教育委員会として就労につながるカリキュラムを作成していくこと）
- 脳脊髄液減少症について（市立川西病院における情報周知と対応、市民理解度）
- 市長が公約で掲げられてきた項目の早期具体化について（子宮頸（けい）がん予防ワクチン、肺炎球菌ワクチン接種公費補助を今年度から始めること）
- 住宅リフォーム助成制度の創設について
- 能勢電鉄バリアフリー化未実施駅舎の整備について（国へ要望すること、企業と連携すること）

- 舎羅林山宅地開発について
- 猪名川の河川改修について（銀橋～多田大橋間の進捗状況、今後の進め方）
- 猪名川河川敷の利用について
- 南部地域の再開発について
- 教職員のメンタルヘルス保持について（川西版実態調査を実施する考え、結果を踏まえた改善点、定数改善）
- 子育て環境を応援・整備することについて（中学校の完全給食実施、中学校の建設、公共の交通網を利用して幼・小・中学校へ通うことも達への交通費補助実施）
- 緑台中学校の生徒の確保と小規模学校への支援拡充について
- 市立川西病院を自治体病院として存続、拡充していくことについて
- 市立川西病院への交通手段確保について（交通網を確保すること、タクシー料金補助制度の拡充、運転ボランティアを増員し活用すること）

一般質問 発言議員

- （発言順）
- | | |
|-------|----|
| 安田 | 忠司 |
| 大崎 | 淳正 |
| 黒田 | 美智 |
| 梶田 | 忠勝 |
| 北上 | 哲仁 |
| 津田加代子 | |
| 鈴木 | 光義 |
| 森本 | 猛史 |
| 宮坂満貴子 | |
| 福西 | 勝 |
| 平岡 | 譲 |
| 北野 | 紀子 |
| 岡 | 留美 |
| 多久和桂子 | |

